

# 第 111 回沖縄県新型コロナウイルス感染症対策本部会議

## 議事概要

日 時：令和 3 年 7 月 19 日(月)10：30～11：30

場 所：県庁 6 階 第 1・2 特別会議室

### ○ 会議の概要

#### <報告事項>

- ◇ 県内における新型コロナウイルス感染症の感染者数や広がり状況、医療提供体制等について、それぞれ所管する本部員から報告があった。

### 1 参加者

玉城 知事、謝花 副知事、照屋 副知事、金城 知事公室長、池田 総務部長、宮城 企画部長、松田 環境部長、日下 県警本部長、大城 保健医療部長、名渡山 子ども生活福祉部長、下地 農政企画統括監、島袋 土木建築部長、下地 産業企画統括監、宮城 文化観光スポーツ部長、大城 会計管理者、金城 教育長、我那覇 病院事業局長、棚原 企業局長、諸見里 医療企画統括監、糸数 保健衛生統括監、木村 宮古兼八重山保健所長(テレビ会議システム利用)

### 2 報告事項

#### (1) 沖縄県内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

##### ➤ 総括情報部から最新の新規陽性者及び療養者の状況について報告【資料 1】

- ✓ 7/18 の新規発生は 70 名、合計 21,812 名、入院中 237 名、うち重症 6 名、うち中等症 178 名、入院調整 109 名、宿泊施設療養中 195 名、自宅療養 150 名で療養中患者計 691 名となっている。

#### (2) 米軍基地内における新型コロナウイルス感染症患者の発生等について

##### ➤ 総括情報部から、米軍基地内における発生状況について報告。【資料 2】

- ✓ 7/17 時点、米軍基地内で 5 名。

(3) 沖縄県内及び全国の感染状況について【資料3、3-1~3-9】

- 総括情報部から、警戒レベル判断指標の状況や各種分析資料について報告。
  - ✓ 療養者数及び新規感染者数は、第4段階にあり、引き続き感染まん延期にある。
  - ✓ 病床占有率、感染経路不明な症例の割合は第3段階にある。
  - ✓ 療養者数、新規感染者数は減少しつつあったが、再び増加に転じている。
  - ✓ 新規感染者数の増加に伴い、国の判断指標でも、新規感染者数の項目がステージIV相当に戻っている。
  - ✓ 重症・中等症者数についても増加に転じている。
  - ✓ 非コロナ病床の利用率は92.7%となっている。
  - ✓ 直近1週間の人口10万人あたりの新規陽性者数は、29.00で、全国ワースト3位の状況。
  - ✓ 各保健所管内の新規感染者数比較について、那覇、北部、南部、宮古、八重山保健所管内では比較的抑えられているが、中部保健所管内で感染者数が大幅に増加している。
  - ✓ 市町村別の人口10万人あたりの新規陽性者数で見ると、北谷町が82.48となっており、中部全体の感染拡大の要因の一つとなっている。
  - ✓ 年代別で見ると、60歳以上の感染者は減少傾向にあり、現在の流行は若い世代を中心としたものである。
  - ✓ 60歳以上の感染者数の減少については、ワクチン接種の効果も大きいと思われる。
  - ✓ 7/15時点の死亡退院者数について、総感染者数21,585人に対し、死亡退院者数の割合は約1%（215人）となっている。
  - ✓ 年代別の死亡退院者を見ると、60歳以上の年代が全体の96.7%を占めている。
  - ✓ 死亡退院者の感染経路については、施設内（病院・社会福祉施設等）が、大半（62.3%）を占めている。

#### (4) 宿泊施設の運用状況について【資料4】

- 総括情報部から、宿泊療養施設の入居状況等について報告。
  - ✓ 那覇市は2カ所が稼働しており、東横イン旭橋駅前で78人、ソルヴィータホテル那覇で77人が療養している。
  - ✓ 他の地域については、北部で12人、宮古で17人、八重山で1人が療養中となっている。

#### (5) 沖縄県人口変動状況について【資料5】

- 総括情報部から、KDDI Location Analyzerによる分析結果を報告。
  - ✓ 空港エリアについては人流の減少が見られるものの、繁華街エリア及び商業エリアでは人流が増加している。

#### (6) クラスターの発生状況について

- 総括情報部から、最近確認されたクラスターの発生状況等について報告。
  - ✓ 飲食店、社会福祉施設、家庭内でのクラスターが確認されている。

#### (7) 宮古・八重山地域の感染状況について【資料6】

- 総括情報部から、宮古・八重山の感染状況について報告。
  - ✓ 宮古地域では感染者が増加してきている。感染者の中に観光関係者が多く含まれていることから、島外からの移入例と思われる。
  - ✓ 八重山地域は、感染が抑えられている状況である。

#### (8) 変異株について【資料7】

- 総括情報部から、変異株の解析状況及び患者発生状況について報告。
  - ✓ 7月第3週は、246件の検査を実施したところ、その内36件がL452R（デルタ

株)陽性であった(14.63%)。

(9) PCR 検査事業の状況について【資料8】

➤ 総括情報部から、検査事業実績について報告。

- ✓ エssenシャルワーカー定期 PCR 検査の実績について、先週(7/12~7/16)は、介護関係者 8,730 人が受験した結果、2人が陽性であった。また、障害者施設関係者 5,365 人が受験した結果、1人が陽性であった。保育施設関係者については、陽性者は確認されなかった。
- ✓ 安価な PCR 検査補助の実績について、先週(7/9~7/15)は 5,181 人が受験した結果、陽性者 75 人、陽性率 1.45%であった。
- ✓ 飲食店検査の実績について、先週(7/10~7/16)は 140 人が受験した結果、陽性者 5 人、陽性率 3.57%であった。
- ✓ モニタリング検査の実績について、7/5~7/11 は、27 人が受験した結果、陽性者は 1 人であった。
- ✓ 学校 PCR 検査の実績について、先週(7/10~7/16)は 486 人(16校)が受験した結果、陽性者 1 人、陽性率 0.21%であった。

(10) ワクチン対策チーム進捗状況について【資料9-1~9-3】

➤ 総括情報部から、医療従事者向け進捗状況と、住民向け進捗状況、接種関連事故について報告。

- ✓ 医療従事者向けのワクチン接種は完了済み。
- ✓ 高齢者については 246,479 人(76.19%)が1回目のワクチン接種を完了しており、162,028 人(50.9%)が2回目のワクチン接種を完了している。
- ✓ 全住民(医療従事者除く)で、1回目のワクチン接種を完了した人は 322,298 人(21.76%)。また、2回目までワクチン接種が完了した人は 180,204 人

(12.17%) となっている。

- ✓ 広域ワクチン接種センターについて、新たにエッセンシャルワーカーを対象とした「沖縄県那覇クルーズターミナル接種センター」を設置する。運営予定期間は7/21～9/30を予定している。
- ✓ 人口規模、経済活動が最も大きな那覇市の流行を抑え込むことが、県全体の流行を抑えるためにも必要であることから、新たに設置する沖縄県那覇クルーズターミナル接種センターでは、那覇市と連携し、同市が保有するファイザー製ワクチンを活用して、エッセンシャルワーカーへのワクチン接種を進めることとしている。

#### (11) 空港PCR検査プロジェクト・TACO・RICCAの運用状況等について【資料10】

- 文化観光スポーツ部から、空港PCR検査プロジェクト・TACO・RICCAの状況について報告。
  - ✓ 空港PCR検査プロジェクトについて、7/12の週の受験者は2,142名で、その内6名が陽性であった。
  - ✓ TACOについて、7/12の週のサーモグラフィー通過者は133,409人で、その内発熱者は0人であった。
  - ✓ RICCAについて、7/16時点の登録者数は103,835人となっている。

#### (12) 緊急事態宣言下の取組について

- 総括情報部及び商工労働部より緊急事態宣言下の取組について報告。
  - ✓ 取組内容の一覧については、【資料11-1】のとおり。
  - ✓ 新たに追加された取組、強化する取組として、①休業・時間短縮命令違反店舗への過料の手続、②警戒レベル判断指標の見直し、③緊急情報発信の仕組みを利用した周知、④休業要請等に伴う協力金の早期給付がある。

- ✓ 休業・時間短縮命令違反店舗については、現時点で 134 店舗確認されており、その内 30 店舗について、7 月中に過料の手続を実施する予定である。
- ✓ 警戒レベル判断指標の見直しについて、これまでの集計では、「入院中」の項目の中に退院手続中の人数が含まれていた。そこで、「入院勧告解除確認中」の項目を新たに追加し、「入院中」と分離することにより、正確な情報把握に努めることとする。
- ✓ 緊急情報発信の仕組みを活用した周知について、Yahoo が提供する情報発信機能を活用し、県民に対し新型コロナ感染症に対する注意喚起、感染防止対策の協力依頼を実施する。
- ✓ 休業要請等に伴う協力金について、飲食店等の支援を強化するため、第 8 期（7/12～8/22）の協力金について早期給付を実施する。
- ✓ 給付金の対象者は、過去に給付実績があり、かつ、沖縄県認証ステッカーを取得した事業者、または、申請中の事業者となっている。

### （13）各部局の取組状況等について【資料 12】

- 文化観光スポーツ部より、空港における取組内容について報告。
  - ✓ 吊り看板、通路フラッグによる那覇空港 PCR 検査の周知を強化。
  - ✓ 那覇空港での抗原検査の実施を準備中。
  - ✓ 7/16 から、久米島空港での PCR 検査を開始。
  - ✓ 出発前検査の徹底について、航空会社、観光施設協会等に対し周知の協力依頼を行っている。
- 土木建築部より、県営海浜公園の取扱について報告。
  - ✓ 県営海浜公園に関する対応等を明確化する必要があるため、沖縄県対処方針（具体的実施内容）に次の内容を追加する。
    - 県海浜公園（西原・与那原マリンパーク、あざまサンサンビーチ、宇堅ビーチ）

は、7/19から当面の間、感染防止対策を徹底した上での利用とする。

- 屋内施設（シャワー、更衣室、売店等）については、感染防止対策を徹底し、人数制限を行った上での利用とする。
- BBQについては、当面の間中止とする。
- 市町村営海水浴場等については、県海浜公園と同様の対応とするよう要請する。

#### （14）その他報告事項について

- 病院事業局から、県立病院の状況等について報告。
  - ✓ 7/19 時点の県立病院の入院患者数は 59 人となっている。
  - ✓ 5 月下旬に発生した中部病院のクラスター事例について、新たな死亡者が 1 人増えており、死亡者の累計は 20 名となっている。なお、6/18 以降、新たな感染者は確認されていない。
  - ✓ 中部病院、中頭病院、中部徳洲会病院では、高齢者施設への出張診察を行っているが、医師、看護師、介護士の人材確保に難渋しているため、効果的な仕組み構築できないか要望が出されている。
- 教育庁から、八重山での沖縄県中学総合体育大会（バスケットボール）における感染症対策について報告。
  - ✓ 本島から 1,047 名、宮古から 114 名、八重山から 232 名が参加。
  - ✓ 参加者は 2 週間前からの体温確認、事前の PCR 検査を受検することとなっている。
- 総括情報部から、飲食店関連の発生状況、移入例の状況について報告。【資料 11-5】
  - ✓ 7/11 の週は、飲食関係が推定感染源である陽性者が 33 人確認されている。
  - ✓ 飲食店関係が推定感染源である事例は、6 月下旬以降増加傾向にある。
  - ✓ 移入例の陽性者数についても、6 月下旬以降増加傾向にある。
  - ✓ 移入例については、出張等で県外に渡航した方が、帰沖後に発症する事例が確

認されている。

➤ 総括情報部から、台風襲来時の対応について説明

- ✓ 台風6号の襲来に伴い、暴風警報が発表される可能性があることから、台風時の総括情報部の体制、動員について整理しているところである。
- ✓ 7/21に店舗の巡回及びその出発式を予定しており、60名程度の動員を依頼しているところであるが、台風の影響のため決行の可否を検討中である。

(報告(1)～(14)に関する発言等について)

特になし。

### 3 その他

特になし。

### 4 閉 会